



九段下駅「大きな玉ねぎの下で～はるかなる想い～」日本橋駅「お江戸日本橋」採用
東西線に発車メロディを導入します！

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、お客様により一層の愛着をお持ちいただけるよう東西線に発車メロディを、2015年5月を目途に順次導入することを決定しました。

東西線九段下駅には駅から武道館までの坂道が歌詞に盛り込まれた爆風スランプの名曲「大きな玉ねぎの下で～はるかなる想い～」、東西線日本橋駅には民謡「お江戸日本橋」を採用しました。

また、上記2曲を含め東西線発車メロディについては、数多くの発車メロディ、車内BGM等を制作している向谷実氏に作曲・編曲をお願いしました。各駅の曲は異なりますが、進行方向に聴きつないでいくと1曲になるように制作されています。

なお導入に先立ち「大きな玉ねぎの下で～はるかなる想い～」のオリジナル曲を歌う、サンプラザ中野くん氏をはじめ豪華メンバーが集結し、東西線発車メロディのアレンジ曲を録音する様子が3月31日、4月1日の2日間、ニコニコ生放送で放映されますのでお楽しみ下さい。

東京メトロでは、銀座線（一部の駅）、丸ノ内線、有楽町線、副都心線、南北線の駅において発車メロディを使用していますが、今後も全路線に順次発車メロディの導入を進めてまいります。※一部の駅を除く



※発車番線によって流れるメロディがそれぞれ異なります。

「大きな玉ねぎの下で～はるかなる想い～」 作詞：サンプラザ中野/作曲：嶋田陽一
 「お江戸日本橋」 日本民謡 作者不詳

・ニコニコ生放送での公開レコーディングについて

3月31日と4月1日の二日間、向谷実氏自ら東西線発車メロディをアレンジした曲をレコーディングし、その様子をニコニコ生放送で可視化します。レコーディングメンバーは向谷実氏他、神保彰氏（ドラムス）、矢堀孝一氏（ギター）、坂本竜太氏（ベース）、鹿島達彦氏（ベース）、箭島祐治氏（ベース）、つづらのあつし氏（サクソ）他、国内トップレベルのミュージシャンを予定しております。



向谷実（むかいやみのる）氏 1956年10月20日生 東京都世田谷区出身
20歳で「カシオペア」のキーボーディストとしてデビュー。作編曲を数多く担当し海外でも高い人気を誇る。近年はニコニコ生放送による動画配信を積極的に導入し音楽の制作現場を中継。各方面から注目を浴び、配信された楽曲はiTunesでJ-POP部門連続1位を獲得、さらにはCD化され大きな話題となった。幼少期より熱狂的な鉄道ファンでもあり、1995年、世界初の実写版鉄道シミュレーションゲーム「トレイン・シミュレーター」を開発。現在は鉄道会社や博物館にその技術が高く評価され、業務用シミュレータの開発、製作を行っている。全国の鉄道会社の要請を受け、数多くの発車メロディ、車内BGM等を制作。全国各地に向谷ワールドを展開している。鉄道と音楽に対する幅広い知識と切れ味鋭いコメントでテレビ・ラジオの出演も多数。



サンブラザ中野くん（さんぷらざなかのくん）氏 1960年8月15日生 千葉県出身
1984年に爆風スランプのヴォーカルとしてデビュー。1988年「Runner」の爆発的ヒットにより幅広いファンを獲得。その後も今回九段下駅の発車メロディとして取り上げられた「大きな玉ねぎの下で～はるかなる想い～」（1989年）をはじめ数々の名曲をリリースしミュージックシーンに確固たる地位を築く。爆風スランプの活動休止とともに「サンブラザ中野」として「歌手」「健康」「株」を中心に、執筆など幅広い活動をスタート。2008年からは「サンブラザ中野くん」と名前をリニューアルし活動している。そして、2011年3月に起こった東日本大震災の直後より、災害を忘れずに長い復興の道のりを一緒に歩んで行こうというメッセージを込め、向谷実氏と共同制作した「TOMOSHIBI～地震が来たら～」を発表。世界十数カ国で配信中。最新楽曲は、向谷実氏プロデュースでニコ生レコーディングが行われた「We Love RUNNER」（高橋尚子杯儀武清流ハーフマラソン公式テーマソング）。

・ニコニコ生放送とは

リアルタイムで配信される生放送を視聴 / 配信しながら、コメントを投稿 / 閲覧できるインターネットライブサービス。

・東西線発車メロディの音源についてのお問い合わせ

株式会社音楽館 音楽事業部 担当：小野、横尾

（電話：03-6408-5744）E-mail：info@ongakukan.co.jp